

# 【アンケート結果とその考察】

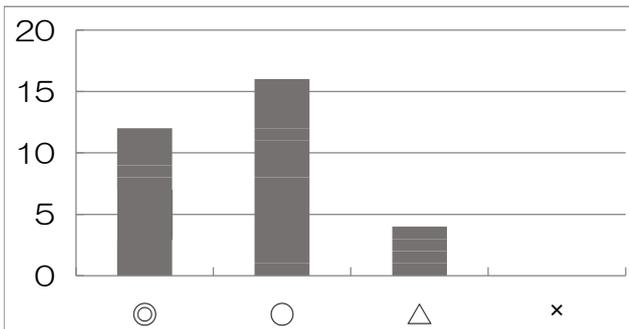


## アンケートの回答

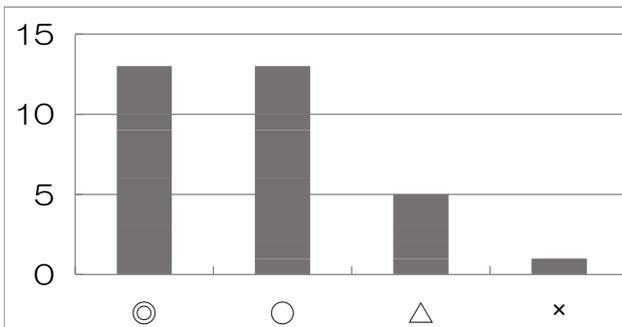
- [◎] よくあてはまる
- [○] ややあてはまる
- [△] あまりあてはまらない
- [×] まったくあてはまらない

### 《児童の学習アンケートより》

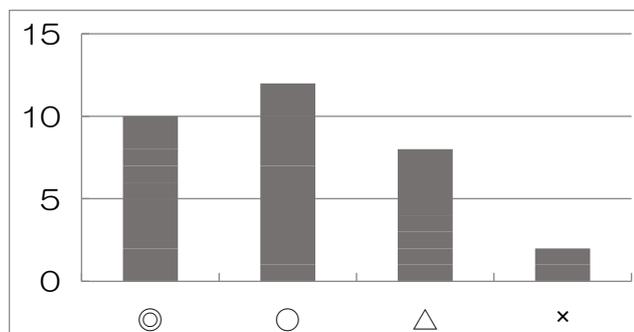
1 算数で、ガイドさん（先生）が学習を進めているときは、ガイドさん（先生）の言うことをよく聞いて、学習することができている。



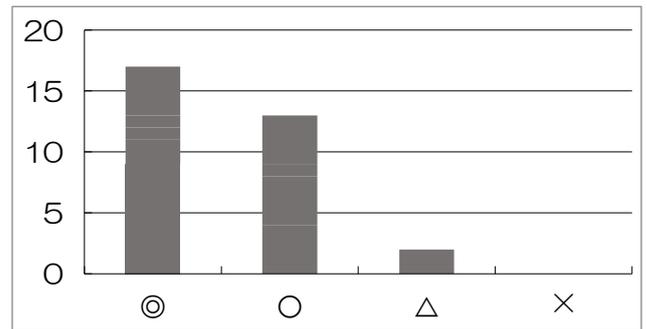
2 授業で「一人学び」の時、一生けんめいに自分で考えている（低学年）。  
授業でいかせるように、家で「一人学び」をていねいにしている。（高学年）



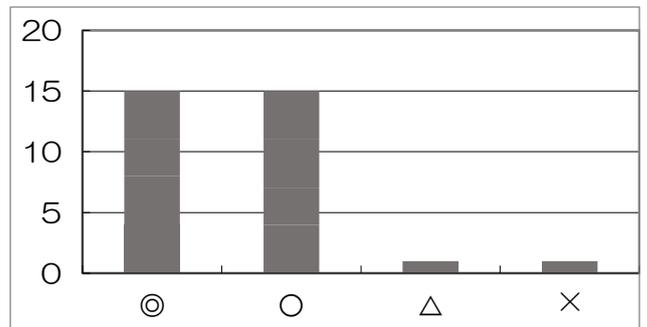
3 友だちがこまっているときに、おたすけの発表ができている。



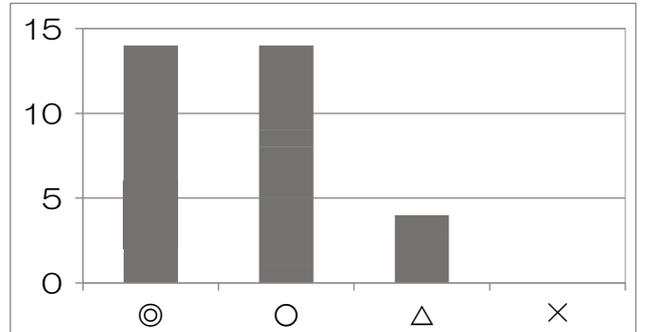
4 わかったふりをしていないで、わからないときはおたすねができています。



5 算数の学習でわからなくなったとき、先生にたずねることができている。



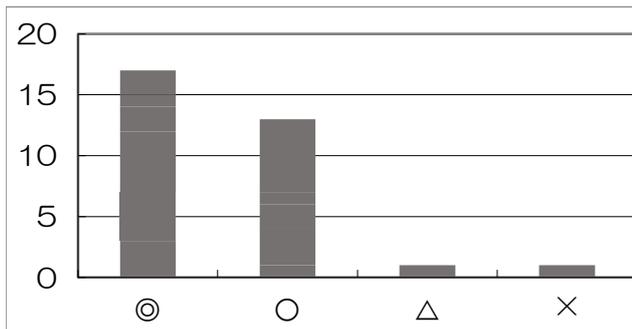
6 算数の他の学習でも、進んで考えたり、発表したりしている。



どの学年もガイドさん（先生）の話をよく聞きながら学習が進められています。授業では「一人学び」を生かしながら、主体的に話し合い活動が進められるような取り組みを継続していきたいと考えています。

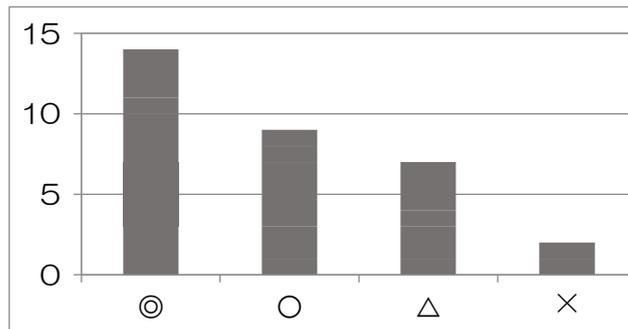
わからないことをたずねる力は、学力を含めた生きる力を育む上でとても大切です。わからないことをわからないと言える学級づくりを大切に、授業中にはわからないことを質問できる時間をもつけるなどの取り組みをしていきたいと思ひます。

7 担任の先生だけでなく、教科によって先生が代わる場合があります。先生が代わっても、落ち着いて学習することができる。



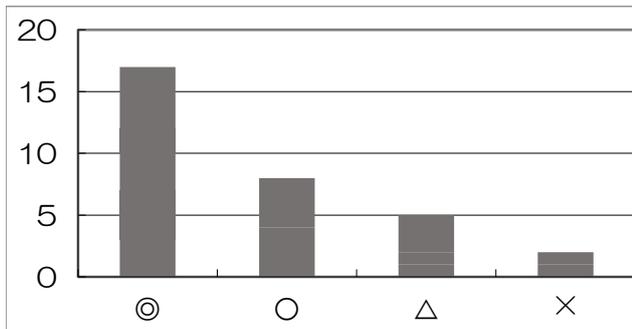
どの教科でも落ち着いて取り組めると多くの児童が感じています。今後もこの学習環境を維持し、どの学習でも一人ひとりの力を発揮できるような学級づくりに努めます。

10 授業で発表したり、朝の会でスピーチしたりすることで、話す力や聞く力、書く力がついていると思う。



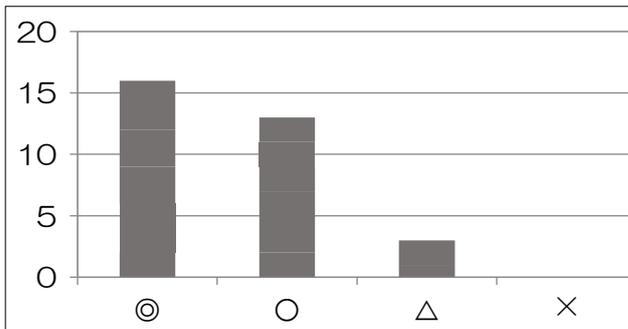
継続して取り組むことで力はついています。自分の力に自信をもてない児童もいるようです。それぞれの児童のがんばりを、教師も、友だち同士でも認め合いながら今後も取り組みを続けます。

8 宿題（「北っ子検定練習」や「ドリル学習」など）を、家で必ずしている。



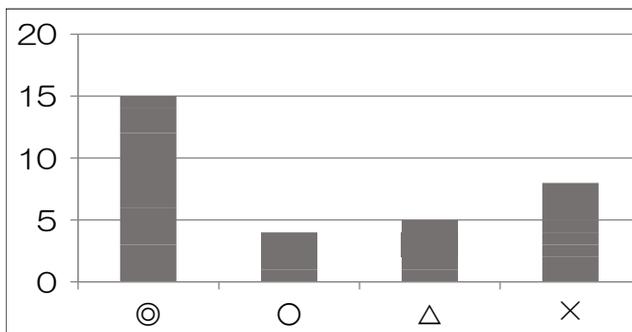
多くの児童に家庭学習の習慣がついています。自主的に学習する姿勢を今後もさらに育てていきたいと思えます。

11 ふるさと（自然・歴史・特産物など）について進んで学習することができた。



多くの児童がふるさと学習に進んで取り組むことができている。今後も地域について学ぶだけでなく、地域の方々に支えられているという感謝の気持ちを持たせつつ諸活動に取り組ませたいと思えます。

9 だいたい毎日、読書をしている。



多くの学年であまり読書をしていない児童がいます。一方、読書好きの児童もあり、読書習慣に個人差があります。読む力は全ての教科の基本であるのに加え、読書は人生を豊かにするものの一つです。今後も、読書週間や委員会での取り組みなどを通して、読書の大事さ、楽しさを伝えていきたいと思えます。